

グローバル教育部門

4月

- トビタテJAPAN地域人材育成コース募集(第5期)
- 短期留学プログラム(9月受入)募集
- 第8期グローバルマネジメント副専攻プログラム(GMP)新規所属者募集
- グローカルセミナーⅡ(緑丘アカデミア等外部非常勤講師との連携)実施(7月まで)
- 社会連携実践Ⅰ～Ⅲ実施(プログラムにより半期または通年)

5月

- ギャップイヤープログラム参加者出発

ギャップイヤープログラム参加者5名が、ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジへの留学に出発した。

12月までの派遣期間に、現地で英語及びその他の科目を受講し、持ち帰った単位は本学の単位として認定される。

6月

- 交換留学(2022年度第Ⅲ期及び2023年度第Ⅰ期)募集
- 語学研修(夏季派遣)募集
- 第8期GMP新規所属者の決定
- グローカルフィールドワークⅠ実施(7月まで)

8月

- 語学研修(夏季派遣)実施

語学研修は、コロナ禍を経て、オンラインではなく現地に渡航する形式でのプログラムを再開し、ニュージーランド、英国、ドイツに合計9名を派遣した。

- 2021-2022短期留学プログラムフェアウェルセレモニー実施



2021-2022 短期留学プログラムフェアウェルセレモニー

- オープンキャンパスでグローバル教育に関する説明会実施
- 交換留学第Ⅱ期出発(9月まで)



交換留学第Ⅱ期出発式

グローバル教育部門

10月

- 国際交流週間
- アジア・オセアニア事情(ウーロンゴン大学)及びアメリカ事情(カルガリー大学) 募集(グローバルコース所属学生対象)

国際交流週間は、3年ぶりに対面での開催となり、附属図書館2階の学習・イベントスペースで、本学の留学制度について説明する留学説明会や、留学から帰ってきた本学の留学報告会、協定校から来ている留学生の協定校紹介などを実施した。全日程を通して、のべ80名の参加があった。



留学生による協定校を紹介した展示



留学生による協定校紹介

11月

- グローカル総合入試実施

2021年4月に開始した英語で実施される専門科目の履修が必須となる「グローバルコース」(主専攻)のためのグローバル総合入試(定員20名)は、グローバル教育部門の教員が中心となって実施している。

今回は29名の出願があり、16名が合格し、合格者全員が入学した。

グローバル総合入試は、2022年度8月に文部科学省高等教育局が公表した「令和3年度大学入学選抜における好事例集」において、「選定区分：総合的な英語力の評価・育成」に選定された。

当該入試制度は、英語4技能のうち「書く」「話す」「聞く」の評価方法に工夫がある点や入学前のギャップイヤープログラムの導入は先進性があり、入学後のグローバルコースでの学びと連続性がある点が評価された。

12月

- グローカルフィールドワークⅡ実施(2月まで)
- 交換留学(2023年度第Ⅱ期)募集
- 語学研修(春季派遣)募集

2月

- 交換留学2022年度第Ⅲ期出発
- 語学研修(春季派遣)出発
- アジア・オセアニア事情(ウーロンゴン大学)及びアメリカ事情(カルガリー大学)出発

アジア・オセアニア事情(ウーロンゴン大学)及びアメリカ事情(カルガリー大学)は、グローバルコース(主専攻)所属の学生を対象に実施され、ウーロンゴン大学に12名、カルガリー大学に10名の合計22名を派遣した。